

IBM SPSS 統計
バージョン 32

支援技術ソフトウェアの構成



目次

第 1 章 支援技術ソフトウェア	1
Windows ソフトウェア.....	1
macOS ソフトウェア.....	2

第1章 支援技術ソフトウェア

IBM® SPSS® 統計では、視力障害や他の機能障害のあるユーザー向けの特定のサポートとともに、すべてのユーザーにアクセシビリティが提供されます。この資料では、IBM SPSS 統計で支援技術ソフトウェアを使用可能にする方法について説明します。

Windows ソフトウェア

IBM SPSS 統計は JAWS を使用してテスト済みです。JAWS およびその他の支援技術製品が IBM SPSS 統計と連携できるようにするには、以下のようにします。

1. Java Access Bridge の場所を設定します。
2. Java の `accessibility.properties` ファイルを置き換えます。
3. JAWS の場合、IBM SPSS 統計 インストール済み環境から `stats` ディクショナリー・ファイルをインポートします。

Java Access Bridge の場所の設定

1. スタート・メニューから、「コントロール・パネル」を開きます。
2. 「システム」アイコンをダブルクリックします。
3. 「システムのプロパティ」ダイアログ・ボックスで、「詳細設定」タブをクリックします。
4. 「環境変数」をクリックします。
5. 「環境変数」ダイアログ・ボックスで、システム変数リストをスクロールして「Path」変数を選択します。
6. 「編集」をクリックします。
7. 「変数値」テキスト・ボックスの先頭に、IBM SPSS 統計 インストール・フォルダーへのパスを入力し、その後には `\JRE\bin;` を入力します。例えば、IBM SPSS 統計が `C:\Program Files\IBM\SPSS Statistics` にインストールされている場合は、`C:\Program Files\IBM\SPSS Statistics\JRE\bin;` と入力します。
注: Path 変数の「変数値」テキスト・ボックスで、以前の IBM SPSS 統計 `\JRE\bin;` バージョンへの参照をすべて削除する必要があります。
8. 「OK」をクリックします。
9. `C:/Windows/System32/` ディレクトリーに移動し、`WindowsAccessBridge-64.dll` ファイルの古いバージョンを確認します。ファイルが `C:/Windows/System32/` ディレクトリーに存在する場合は、そのファイルを異なるディレクトリーにバックアップし、`C:/Windows/System32/` から削除します。

Java accessibility.properties ファイルのコピー

1. IBM SPSS Statistics のインストール・フォルダーにある `Accessibility` フォルダーに移動します。例えば、IBM SPSS 統計がフォルダー `C:\Program Files\IBM\SPSS Statistics` にインストールされている場合は、`C:\Program Files\IBM\SPSS Statistics\Accessibility` に移動します。
2. `accessibility.properties` ファイルをコピーします。
3. このファイルを IBM SPSS 統計 インストール・フォルダー内の `\JRE\conf` フォルダーに貼り付けます。

IBM SPSS Statistics を次回起動したときに、Java Access Bridge が読み込まれます。

JAWS ディクショナリー・ファイルのコピー

JAWS で使用するディクショナリー・ファイルが、あらかじめ作成されています。このディクショナリー・ファイルの使用は必須ではありませんが、このディクショナリー・ファイルには JAWS が誤読する統計用語の正しい発音が収録されています。さらに、多くの用語から「ダッシュ」を除去してあります。例えば、このディクショナリーを使用すると、「カイ-2 乗」という用語の場合、「カイ・ダッシュ 2 乗」ではなく「カイ 2 乗」と読み上げられます。

1. IBM SPSS Statistics のインストール・フォルダーにある Accessibility フォルダーに移動します。
例えば、IBM SPSS 統計がフォルダー C:\Program Files\IBM\SPSS Statistics にインストールされている場合は、C:\Program Files\IBM\SPSS Statistics\Accessibility に移動します。
2. *.jdf ファイルをコピーします。
3. このファイルを JAWS スクリプト・ファイルが格納されているフォルダーに貼り付けます。

JAWS 2025

C:\ProgramData\Freedom Scientific\JAWS\2025\SETTINGS\enu

JAWS 2024

C:\ProgramData\Freedom Scientific\JAWS\2024\SETTINGS\enu

JAWS 2023

C:\ProgramData\Freedom Scientific\JAWS\2023\SETTINGS\enu

4. JAWS を起動します。
5. IBM SPSS 統計 を起動します。
6. データ・ファイルを開きます。
7. メニューから「分析」 > 「**1** サンプルの t 検定」を選択します。ディクショナリー・ファイルを使用している場合、「1 ダッシュ・サンプルの t 検定」ではなく「1 サンプルの t 検定」と読み上げられます。

macOS ソフトウェア

macOS には、画面読み上げ機能を搭載したアクセシビリティインターフェースである VoiceOver が含まれています。VoiceOver には Java のサポートが含まれているため、特別な構成は必要ありません。詳しくは、macOS のヘルプを参照してください。

